



国土交通省

令和6年12月10日
国土交通省 東北運輸局**「ジェンダー主流化※の取組に関する座談会」を開催します！**

※「ジェンダー主流化」とは、社会的・文化的な性差（ジェンダー）の平等実現を目的として、男女で異なる課題やニーズを踏まえて、あらゆる政策や事業などを立案・実行していくことを指します。

「ジェンダー主流化」の取組の一環として、交通・観光分野でご活躍されている女性の方々にお集まりいただき、座談会を開催します。

近年、「ジェンダー平等」の観点からの議論や施策の見直しが活発化しており、国土交通分野においても「ジェンダー主流化」の取組を進めることは、共生社会実現の観点から極めて重要となっています。

国土交通省における取組では、7月25日(木)に「ジェンダー主流化」の推進について、国際的な議論を国内に紹介するため、「ジェンダーと交通」セミナーを開催し、11月27日(水)には、ジェンダー平等の観点から改善を図るべき政策や事業について、自由なアイデアを集めるため、本省の女性職員による懇談会を開催しました。

【ジェンダーと交通に関するセミナー】

https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo05_hh_000354.html

【国土交通省はジェンダーの取組を始めます！「若手・中堅女性職員による懇談会」】

https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo09_hh_000385.html

今般、東北運輸局においても「ジェンダー主流化」の取組の一環として、社会機運の醸成を図るとともに、様々な知見をいただくことを目的に、交通・観光分野でご活躍されている女性の方々にお集まりいただき、下記のとおり座談会を開催します。

座談会では、下記テーマ①～③についての考え方や好事例等を紹介していただくとともに、東北運輸局長と意見交換を行います。

記

- ・日 時：令和6年12月18日（水） 13：30～15：30
- ・場 所：東北運輸局2階専用会議室（仙台市宮城野区鉄砲町1 仙台第四合同庁舎）
- ・出席者：別紙名簿のとおり
- ・内 容：次のテーマについて意見交換
 - テーマ①「女性のお客様に対する取組等について」
 - テーマ②「経営者・幹部としての取組等について」
 - テーマ③「女性従業員の採用や定着等に対する取組等について」

《その他》

- ・座談会は公開して実施します。
- ・取材、撮影を希望される方は、12月17日（火）までにご連絡ください。
- ・会議当日は13：20までに会場にお越しください。

《問い合わせ先》

東北運輸局交通政策部

バリアフリー推進課 杉本、大内

TEL：022-791-7513

ジェンダー主流化の取組に関する座談会 出席者名簿

【事業者】

(五十音順、敬称略)

| 事業分野 | 会社名 | 役職等 | 氏名 |
|-------|-------------|--------------|--------|
| バス | 仙台バス株式会社 | 代表取締役社長 | 扇 厚子 |
| 鉄道 | 会津鉄道株式会社 | 総務企画部次長兼総務課長 | 佐藤 恵美 |
| トラック | カネフジ運輸株式会社 | 代表取締役 | 須藤 奈津江 |
| トラック | 有限会社日本軽貨物仙台 | 専務取締役 | 高澤 美香 |
| 観光 | 飯坂温泉 松島屋旅館 | 取締役／女将 | 高橋 美奈子 |
| 海運 | 津田海運株式会社 | 代表取締役 | 津田 真栄美 |
| 自動車販売 | 株式会社東北マツダ | 六丁目店 店長 | 針生 ゆかり |
| バス | 株式会社ミヤコーバス | 石巻営業所 所長代理 | 横山 千織 |

【東北運輸局】

| 所属 | 役職 | 氏名 |
|-----------------|--------------|--------|
| 東北運輸局 | 局長 | 川崎 博 |
| 東北運輸局鉄道部 | 地方鉄道再構築推進調整官 | 小幡 真樹子 |
| 東北運輸局海事振興部海事産業課 | 課長 | 加藤 知美 |
| 東北運輸局総務部総務課 | 専門官 | 加藤 亜矢子 |

ジェンダー主流化の取組に関する座談会

日時：令和6年12月18日(水)13:30～15:30

場所：東北運輸局2階専用会議室

次 第

1. 開会

2. 挨拶

3. 出席者紹介

4. 座談会

テーマ1 「女性のお客様に対する取組等について」

テーマ2 「経営者・幹部としての取組等について」

テーマ3 「女性従業員の採用や定着等に対する取組等について」

意見交換

5. 閉会

《配付資料》

- ・ 次第
- ・ 出席者名簿
- ・ 配席図

ジェンダー主流化の取組に関する座談会

議事概要

1. 開催日時：令和6年12月18日（水） 13:30～15:30

2. 場所：東北運輸局2階専用会議室

3. 議事概要

○テーマ1「女性のお客様に対する取組等について」

- ・女性をターゲットにするのは重要なポイントだが、男性にもご家族にも優しい場であることが重要。
- ・女将である私が外部対応をし、お客様対応を含めた宿のことは社長（男性）が守っている。それぞれが得意とする分野で活動していくことが、真のジェンダー主流化ではないかと思う。

○テーマ2「経営者・幹部としての取組等について」

- ・運送業界は、現状まだまだ男性主体であり、経営者であっても女性だからという目線で軽く見られることもあるが、逆の視点からいえば、相手に警戒されずにコミュニケーションを取れるのが強み。それを活かして、良好な人間関係を構築できる。
- ・女性特有の視点が社内にあることで、社内環境が向上し、離職率も減り、生産性も向上する。また、女性活躍推進においても女性管理職の存在は大きいと考える。

○テーマ3「女性従業員の採用や定着等に関する取組等について」

- ・ライフイベントに応じた休暇制度等を整備。
- ・資格取得促進によりバスガイド以外の業務への従事拡大。
- ・出産、育児期間中の職場における理解と協力体制の構築。
- ・キャリアアップのための研修参加機会の確保等女性管理職への登用体制づくり。
- ・男性中心の職場環境下でも、合意形成をはかりながら女性専用休憩室を整備。
- ・外部機関の講習等に積極的に参加させ新たな気づき、モチベーション向上につなげる。
- ・工事現場の男女トイレ、ロッカールーム、シャワールームを整備。
- ・管理部門に女性管理職を配置し、男性女性問わず気軽に相談できる体制を構築。
- ・働き方、賃金、昇格に関して男女差が一切無いが、だからこそ頑張れる、やりがいがある職場。
- ・社内に、女性で営業から店長、部長、役員にまで昇進したロールモデルがあることで、目指すものが明確化されている。
- ・バス運転体験会において、無免許でも参加可能とすることや、面談には女性従業員を入れるなど、まずは興味を持ってもらうためにきっかけのハードルを低くしている。
- ・女性が働きやすい施設等を整備（オートマ車の導入、力仕事の軽減）。
- ・管理職である私達が楽しく仕事をする姿を見せることが大切。

○意見交換

- ・皆様の意見を聞いて、社内に女性管理職がいるということが新しい女性雇用につながるということを感じた。
- ・昔は、男性と女性に仕事において明確な区分けがあったが、今は同じ仕事をして、成果を出せば昇格していくということで、新たに入社する女性にも、希望が持てるのではないか。
- ・力仕事の面では男性の協力が不可欠だが、男女間でうまく業務分担をしていけばよい。
- ・ある職種に対する固定観念（仲居さんは女性、板前さんは男性 等）にとらわれず、就労ポジションを男女で分けるということはしない。またそれは、人手不足対策にもなる。
- ・男性、女性に関わらず、(外国人の方も含め) 適材適所で人材を活用する。
- ・女性管理職を育成する支援制度があるとよい。
- ・慣習等の規制がなくなれば女性も参入しやすくなるのではないか。
- ・女性管理職のロールモデルという話があったが、女性の管理職はまだ少なく、私たちがそのロールモデルの位置づけにならなければならないという責任がある。